

# 球磨川水系における平成24年度補正予算及び平成25年度当初予算について

## 1. 概要

平成24年7月の九州北部豪雨では、熊本県北地域において甚大な水害が発生しているが、球磨川水系においても避難判断水位を超過し、はん濫危険水位に迫る大きな洪水となった。

球磨川水系は過去より水害が頻発しており、近年においても平成16年、17年、18年、20年、23年には家屋浸水被害が発生するなど未だ洪水に対する安全性は低い状態にあり、着実かつ早急な対策が必要とされている。

これらを踏まえ球磨川流域住民の命と暮らしを守る防災・減災対策として、緊急的な風水害対策及び予防的な治水対策を推進するものである。

H24当初 : C=25.3億円(改修、維持、環境)

H25当初 : C=23.7億円(改修、維持、環境)

H24補正 : C=10.3億円(改修、維持)

※H24当初予算には東日本大震災復旧・復興河川整備事業費を含む

## 2. 平成24年度補正予算及び平成25年度当初予算の事業内容

球磨川水系の河川改修として①八代市萩原町の堤防強化対策、②過去に浸水被害が発生している八代市荒瀬地区及び鎌瀬左地区の浸水被害対策、③球磨川中下流部における堆積が著しい箇所での土砂撤去による洪水時水位低下対策、④浸水被害が頻発している球磨村渡地区の浸水被害軽減対策、⑤八代市本町地区及び鼠蔵地区、球磨村今村地区の堤防浸透対策を実施することで緊急的な防災対策を講じる。

球磨川水系の河川維持として、河川内の定期的な調査や河川巡視結果を踏まえ①河川内に堆積した土砂の撤去、②河川内に繁茂した樹木等の伐採、③老朽化した施設の補修、④河川維持管理のための堤防除草、塵芥処理等、⑤その他、樋門樋管の電動化や無動力化及び防災用備蓄資材の製作を実施することで緊急的な防災対策を講じる。

球磨川水系の環境整備として球磨川下流域の自然再生を目的として、遙拝堰下流の測量及びモニタリング調査を実施する。

